



發行所 行發
社報民きわい
（第一八三番）地第一町市平
己克輝千 人信發郵
五五十部一 円金
五五部一 円金

趣味と藝術
近代的技法の寫眞
今日から開店致しました
お引立の程願ひます
平市二丁目十一
延松寫眞スタジオ

江名、永崎に停車場

下神白に簡易停車場を設置—臨鐵延長計劃

小名瀆港鐵道では江名町まで完工は特急工事として先前に事務所を設置、去る十日、五キロの路線延長計劃中、江名町明年八月、九月頃になるものと小名瀆町消費組合が結成された町側も總額十一萬圓の寄附を募見られてゐる、總延長僅か五キロ、臨鐵側の土地買収に側面的に協力するようになったので、高めるため、地方民の利用價值を會社側もその誠意に感激、既に停車場を下神白に簡易停車場として設置する事に内定してゐる、實速かに實現、江名町に開通するの現の頃は江名、中ノ作への水場と、この程鐵道當局へ正式に魚類が直接鐵道により泉源で認め申請した、工事は認可本線に接続、運搬されるので、のあり次第着工するが、大体早水産福島の爲めにも大きな福とて今夏八月頃になる豫定で、着工とある。

更生する芳川部落

三十七町歩の買戻し成立 興農會を結成増産へ挺身

小名瀆町芳川町内會では戦時中れ日立側に支拂ひ、町内會自体日立製作所小名瀆工場開設の公平無私にその維持分別をため、三百年來祖先傳来の地基礎として分配することに決し、等一切舉げてその地地たらしめ新に芳川興農會を結成、小野勝らと共しての移住計劃を樹て、實行に際しては、今後はこの給品種及び數量、配給對象、配給方法を日立へ賣渡した物件を買戻すこととなり、交渉中、三十七町歩の耕地がそのまゝ戻ることになった、同町内會では買戻し資金關係もある、資費の補りで縣下一の物價高相互扶助精神による有無相通示してゐる小名瀆町では、町の態度で、五十萬圓の資金を民の總意に基いて自主的相互扶助金融機關から町内會として借入助を目標として、同町中野郵便局

小名瀆町に消費組合

組合長に會田氏

消費組合の編り、縣下一の物價高を示してゐる小名瀆町では、町民の總意に基いて自主的相互扶助金融機關から町内會として借入助を目標として、同町中野郵便局

事兼主事黒田雄三▽理事坪内榮一、丹野一夫、八巻儀助、馬目健次郎、鈴木勝彌、小野作太郎、佐伯千里、高木武十▽監事及川武夫、小林百梧、高木一夫、齋藤昌彦

小野一野氏 救災に助

小野一野氏は、小名瀆町中野に隣接する商店組合を組織、若干の店賃を徴し、軍人保護費に寄せたが、こんなことで

初委員会

二萬余点に就き、別項平地區配給委員会の初回の合せを兼ねた協議は一日午後一時から組合事務所で開き、委員問題として附議する、尙當面の第一回分衣料を戦災者及び引揚者に配給すべき方法、地區一市一町十村への割當方法、配給実施方法についても審議する

郡市民の生活明朗化を期して

平地區配給統制組合では配給の適正化を期し、郡市民の生活の明朗化を計らうと、關係官廳、團休代表、市町村長、代表、職業者代表、地區配給統制組合役員を以て平地區配給統制委員会を結成、各町村別及び團休別配給對象、根本内郷町長、金成好間村長、在平日刊新聞各

配給委員會を結成

郡市民の生活明朗化を期して

平地區配給統制組合では配給の適正化を期し、郡市民の生活の明朗化を計らうと、關係官廳、團休代表、市町村長、代表、職業者代表、地地區配給統制組合役員を以て平地區配給統制委員会を結成、各町村別及び團休別配給對象、根本内郷町長、金成好間村長、在平日刊新聞各

市中で瓦工場を直營

戦災者救済に元市役所跡へ

平市では最近の物價高に禍され戦災の復興も思ふやうに進まないうちに、セメントを産出する瓦工場を直營、市中で瓦工場を直營、元市役所跡に設置す、張、下檢分することに決した、工場用材はこの用材は第一校の新築用並に一般戦災者にも配分する豫定である

志賀町長出福

小名瀆町新町長志賀平氏は就任初の挨拶の爲め新助役長瀬氏同伴二十八日出福

市役所跡へ

元市役所跡に設置す、張、下檢分することに決した、工場用材はこの用材は第一校の新築用並に一般戦災者にも配分する豫定である

公正な割當に先づ作況調査

石城地方事務所では近づく夏の収穫を前にして公正な割當を圖るべく、三十日午前十時より食糧部總動員で高久、飯野、鹿島、三ヶ村へ出動、懇請の結果、果高久から五十俵、鹿島、飯野、三ヶ村から各五十俵の提供を得、各町村から報告のあつた收穫率を合せて、更に全日は更に赤井、阪、澤渡、永戸、箕輪の各町村に、これに照して、また隣合つた農家も、この一報に相違つた報告もある、これを一、二日現在の豫想並に非農家と純農家を區別して、作付面積表を四日まで正確に報告するやう申合せた

目標達成は確實

願る順調な郡下の春蠶況

第一校建築 市の直營で

第一國民校の新築は市直營で、一日前九時から平保健所で開き、夏季傳染病豫防その他に協議した

衛生主任會

市郡下各町村衛生主任會は三十一日午後二時十分平保健所で開き、夏季傳染病豫防その他に協議した

英靈還る

卅一日十四柱が、三十一日午後二時十分平保健所で開き、夏季傳染病豫防その他に協議した

呈新聞貳千圓!!

店舖を貸す人、又は御世話下さる方に謝禮致します (但し二流地は半金) 湯本、四倉にて、可 至急左記に御通知下さい 石城郡草野村泉崎 松本勝衛

電話新増設

今般五三四番が新設されました御知らせ申上げます 常磐産業株式會社 常磐興業株式會社 平市才植小路電三四二

危機いよゝ迫る

食營總動員で村へ懇請行脚

公正な割當に先づ作況調査

石城地方事務所では近づく夏の収穫を前にして公正な割當を圖るべく、三十日午前十時より食糧部總動員で高久、飯野、鹿島、三ヶ村へ出動、懇請の結果、果高久から五十俵、鹿島、飯野、三ヶ村から各五十俵の提供を得、各町村から報告のあつた收穫率を合せて、更に全日は更に赤井、阪、澤渡、永戸、箕輪の各町村に、これに照して、また隣合つた農家も、この一報に相違つた報告もある、これを一、二日現在の豫想並に非農家と純農家を區別して、作付面積表を四日まで正確に報告するやう申合せた

第一校建築 市の直營で

第一國民校の新築は市直營で、一日前九時から平保健所で開き、夏季傳染病豫防その他に協議した

衛生主任會

市郡下各町村衛生主任會は三十一日午後二時十分平保健所で開き、夏季傳染病豫防その他に協議した

英靈還る

卅一日十四柱が、三十一日午後二時十分平保健所で開き、夏季傳染病豫防その他に協議した

呈新聞貳千圓!!

店舖を貸す人、又は御世話下さる方に謝禮致します (但し二流地は半金) 湯本、四倉にて、可 至急左記に御通知下さい 石城郡草野村泉崎 松本勝衛

電話新増設

今般五三四番が新設されました御知らせ申上げます 常磐産業株式會社 常磐興業株式會社 平市才植小路電三四二

等兵鈴木貞夫、立町一〇一、上等兵渡邊源吉、長橋町六三、上等兵志賀正雄、才植小路一、伍長松本三郎、中町三六、軍曹古市英雄、南町三三、上等兵渡邊眞行、胡澤一三、軍曹佐藤智恵子、鎌田町三三八、軍曹高家茂、南町五一、軍曹古川弘文

大衆運動の不慮な行動を抑止すべく、内務省はマ司令の聲明に基き、あらゆる角度から研究してゐるが、近き正式に発表することになった

言すきわい

大衆運動の不慮な行動を抑止すべく、内務省はマ司令の聲明に基き、あらゆる角度から研究してゐるが、近き正式に発表することになった

呈新聞貳千圓!!

店舖を貸す人、又は御世話下さる方に謝禮致します (但し二流地は半金) 湯本、四倉にて、可 至急左記に御通知下さい 石城郡草野村泉崎 松本勝衛

電話新増設

今般五三四番が新設されました御知らせ申上げます 常磐産業株式會社 常磐興業株式會社 平市才植小路電三四二

英靈還る

卅一日十四柱が、三十一日午後二時十分平保健所で開き、夏季傳染病豫防その他に協議した

呈新聞貳千圓!!

店舖を貸す人、又は御世話下さる方に謝禮致します (但し二流地は半金) 湯本、四倉にて、可 至急左記に御通知下さい 石城郡草野村泉崎 松本勝衛

平健保は何處へゆく?

市民から嫌はれた憎れツ子

暫く放任の儘になつてゐた平健康保険組合の保険料は「同組合の機構は單なる理想論の上にたてられたもので何んにもならない」との非難の聲と共に忘却され勝ちであつたが、この程全市に亘つて一齊に督促状が送られたので市民も度耳に水と驚き同組合を脱退したい、金は拂へない……と再び非難されるに至つた、ではこの健康組合の現状はどうか、今後の歩むべき道ツ子、平健保の前途について各方面の意見を調べて見た――

癌は醫師側の態度

健保患者は極端に差別待遇

同組合に反対論をとる市民の大部分は醫師の態度に不満を持つてゐるやうだ、それは健保の診療を求めると先づお醫師の顔が一般の容に對する「顔」と異なると、甚しいものになると某醫師の如き注射器にもつた藥品を患者の前であげ換へる者、前以つて健保の患者であることを吉げなかつたから文句を云はれること等である、こう云つた一部の醫師の不協力的によつて一般大衆の味方であるべき同組合の機構も單なる空想論に終つたわけである

醫師の言分は「醫師と云へば人間ですらね、一言任舞へば良い、表面上は賛成論に盡きる、然し醫は昔から仁術とさへいはれ醫利本位の考をする醫師こそ健保自身より非方ではなかつた、醫師たるも難さるべきである

利用者は長期患者

今度の督促状は今年三月三十一日、二十年度分を締切つたため事務整理上に發したもので、未納分は理事會の決議を得て二十一年度分に入らされるのである、こんな非難される同組合は果して利用者がないか、二十年度下半期の利用者数字が三十日に統計が纏つた、これに依ると

▽十月二十七日▽十一月二十七日▽十二月二十七日▽一月二十七日

生活で苦しくなければ尙更利用し不便だと特に五百ワットの投光

相互扶助の精神第一

今後益々重要性を加へる事必然

これは同組合が歩むべき道に正しき途は今後生活保護法が出来る上れば一層同組合の使命が強調される譯で「俺は普通に醫師代を拂つて行つて差つかないし面倒臭いことは嫌だ」と云ふ考方の是正である、自分さへ良ければ困つてゐる人たちはどうでも良いと云ふことは今後許されないうちに島國根性を直すべき時期である、時代の流れも民主的となり相互扶助を強調すべきときである、社會大局から見て同組合を消滅すべきでない、一部の無理難題を醫師に課す仁術に歸つて貰ふことである、そうすることが時期尚早のうちに誕生した同組合の使命を大いに發揮して貰ふ所以でもある

羅災地へ放つ照明燈

照電組の思慮

東北配電組では先般の平市田町の火災に當り、現場周辺の電燈は一兩日を要するものとみられてゐたが、需要家に迷惑を及ぼしてはと晝夜兼行で工事即夜に點燈した上に現場が眞暗闇では危険であるばかりか通行人にも不便だと特に五百ワットの投光

小名濱町當局へ

投稿を歓迎す
要筆批評結構
紙上匿名可

△小名濱町のこと、隣組長から朝七時より一戸一名宛必ず國民學校の裏に勤務奉仕のため出動することゝの通達があつた何の奉仕かと思つて家事の遣り繰りを休んで出動するといふ前、家の御主人と共に出掛けた、指定の時間より十分遅れに器三ヶ所に設置、無料奉仕してゐるので市民から大きな感謝を寄せられてゐる

先生を救へよ 後援會を

きのふ結成さる

平市内四國民學校保護者役員會は三十一日午前九時から公會堂日本間に開會、學校長側から「高まる生活費に教職員は苦しい一方で現在既に拂出す貯金も無い有様だ、一と教職員に苦しい生活を、これに對し保護者會側ではこの際先生の生活を或る程度保護し教育に専念して貰ふべきである」と早速「平市内國民學校教職員後援會」を結成、各家庭から年二十回宛の會費を贈出して一人當百圓平均の授護金を集めることにし、更に役員を會長連沼龍輔氏、副會長神原秀藏、野崎喜八、内木宗八、矢吹龍作の四氏幹部に金古政通氏外四名、保護者會各理事評議員を理事に、顧問を伊藤市長外五名とそれゝ決定した

延松正君が

スタジオを

平市二丁目日本書院文藝俱樂部企劃部長延松正君は、かねて趣味と藝術の近代的技法による寫眞スタジオの準備中だつたが全く整ひ一日から縮と呼吸麻痺に依つて死に至る

アルコール漫筆

失はれた地平線

此の症候は十二時間より二十四時間後に現はれる、現在はメチルアルコールに依る完全なる治療法無好酒家は特に注意が必要である……

東里庵光司選

詠訪の水穴吟行

おもむるに河原なくなり澤の果ぬかづけは心にひびく清水かな

營業種目

- ▽ 礦山機械
- ▽ 製材機
- ▽ 電気溶接
- ▽ 自動車發生爐
- ▽ 三輪車
- ▽ 船舶機器

湯本町驛前
夕モツ工作所
電話二二六番

美術貴金屬、書畫骨董

衣類雜貨、新古家具道具
何んでも高價に買入れます

平市南町平館隣
中央會館

製作品目

- ▽ 鑄山機械、捲揚機
- ▽ ポンプ、船舶發動機
- ▽ 農機具、製材木工機
- ▽ 一般機械工具
- ▽ 平市月見町

電話三三二番
三三二番

佐藤鐵工所

營業品目

- ▽ 金物類、電氣器具
- ▽ 木工品、竹細工製品
- ▽ 一家般庭用品

平硝子製作所
平樂業株式會社
平木工株式會社

佐藤幸太郎商店
佐藤幸太郎

本社 平市町町電四五
東京事務所 東京都芝區新橋二ノ三(丸九ビル)

小名濱出張所 小名濱町電四